



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

https://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.730 2024.9.11

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

北区の公務職場、北区との契約で働く

職員賃金の底上げを

北区議会第3回定例会 のの山けん議員が代表質問



代表質問する、のの山けん区議

北区議会第3回定例会初日の9日、日本共産党北区議員団を代表しての本会議質問に立ちました。

物価高騰、猛暑から暮らし・営業守れ

最初に、物価高騰や猛暑から暮らし・営業を守るための緊急施策を提案、とりわけ命にもかかわる問題として、低所得者へのエアコン設置・電気代補助をただちに実施するよう求めましたが、山田区長は「現時点で、助成は考えていない」と冷たく答弁しました。

最低賃金、23区の公契約条例労働報酬下限額等の比較(時給)

1330円	下限額 (世田谷区)
1310円	下限額 (中野区)
1300円	
1245円	下限額 (新宿区)
1235円	下限額 (10区平均)
1200円	下限額 (北区)
1191円	北区事務補助報酬
1163円	最低賃金 (東京10月~)
1113円	最低賃金 (東京現行)
1100円	

報酬下限額、非正規賃金の引き上げを

続いて、北区の公務職場や北区との契約で働く職員の賃金底上げを求め、公契約条例の労働報酬下限額や、区の臨時職員、パート・アルバイトなど会計年度任用

職員の賃金を抜本的に引き上げるよう提案。

東京都の最低賃金は、10月から時給1163円に引き上がりますが、北区での会計年度任用職員の最低賃金と

比較すると、10月からは1163円から1113円に引き上げが求められます。区長は「適切な水準を確保する」などと答弁しました。(のの山けん)

区と目黒区のみです。

私は、北区で一人暮らしをするためには、最低でも時給1664円が必要とする

調査結果も示しながら、下限額や賃金の引き上げを求めましたが、区長は「適切な水準を確保する」などと答弁しました。(のの山けん)

今の街並み、魅力残そう

タワマン誘致やめ、修復型の赤羽まちづくりを

9日の代表質問ではまた、赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画の策定検討について質疑しました。

修復型か、タワマン再開発か

現在進められている基本計画策定検討会には、今の赤羽の街並みや、赤羽公園、駅前飲食店街などの魅力を残す修復型のまちづくりとなるシナリオ1・2と、2棟から3棟の高さ100^超のタワマンシションを呼び込む市街地再開発のシナリオ3・4・5とが選択肢として提示されています。

しかし、この間、北区が実施した赤羽の地域向け区民アンケートは、タワマンシション建設にはいつさい触れないまま、赤羽の魅力や課

題を一般的に問うものとなつていきます。

もともと区は、タワマン誘致の再開発計画推進の立場に立っており、5月の検討会では再開発のシナリオに高い点数をつけて案を絞り込もうとしましたが、検討委員からの厳しい意見や委員長からの指摘で、この案を一時撤回せざるを得ませんでした。

赤羽小をタワマンに取り込み？

仮にシナリオ5が採用



「第一地区」再開発ビル完成予想図

されれば、赤羽小学校は新たに建設されるタワマン内に併設という形で取り込まれるか、区域外へ移設となる可能性が高くなります。移転先の有力候補は赤羽公園の敷地です。

私は、タワマン建設ではなく、赤羽の街並みや魅力を残す修復型のまちづくりを望む地域住民の声を紹介しながら、こうした声に耳を傾け、住民本位のまちづくりを進めるよう求めました。(のの山けん)

赤羽のまちづくりに地域住民の声を

住民懇談会に65人

6日、赤羽会館で、やさしいまちをつくる会きたと、住民本位の赤羽まちづくりを進める会が、「赤羽のまちづくりに私たちの声を 第2回住民懇談会」を開催。昼の部、夜の部に、のべ65人の地域住民らが参加し、赤羽のまちづくりに「タワマンはいらない」、「赤小、赤羽公園、商店街を残して」の声が寄せられました。(のの山けん)

